

公益社団法人 上伊那教育会 第5回 総会

期日：令和5年3月3日（金） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 信濃教育会第26回教育研究論文教育実践賞贈賞式
及び 研修会
- 5 報告
 - (1)信濃教育会常任委員会 報告
 - (2)信濃教育会臨時総会 報告
- 6 議事
 - (1)第1号議案「令和5年度上伊那教育会事業計画（案）」
の承認に関する件
 - (2)第2号議案「令和5年度上伊那教育会収支予算書（案）」
の承認に関する件
 - (3)第3号議案「令和5年度上伊那教育会資金調達及び設備
投資の見込み（案）」の承認に関する件
- 7 協議
 - (1)令和5年度当初の会員募集について
- 8 諸連絡
 - (1)「令和4年度 研究調査部研究のまとめ」について
 - (2)令和5年度教育会リーフレットについて
 - (3)令和5年度教育会会員増への取り組みについて
 - (4)令和5年度教育関係年間計画について
 - (5)令和5年度教育会各種委員会推薦について
 - (6)令和5年度役員選挙について
 - 役員等候補選出委員の確認
 - 年度当初の選挙事務について
 - (7)令和5年度教科等教育研究会加入について
- 9 議長退任挨拶
- 10 閉会の言葉



浦山哲雄 会長



総会の様子

浦山哲雄会長 挨拶

皆さんこんにちは。代議員の皆様には、年度末に向かい大変ご多用の中、第5回総会にご参集いただきありがとうございます。

各学校では、今年度のまとめと次年度の計画を練っているところだと思いますが、教育会も同様に次年度に向けて動いています。今回は、代議員の皆様へ上伊那教育会諸事業の改善・充実に関してグループ討議をしていただき、率直な意見・要望をいただきました。そのことについて検討をさせていただきますので、来年度に向けて活かしていきたい点についてお話をさせていただきます。

一つ目は、悩みを語る場づくりについてです。上伊那教育の未来を語る会で参加者それぞれが悩みを語り合える場を設けます。また、県外教育機関研修座談会や哲学研修等、自分自身を振り返りながら語り合う場があるわけですが、他の研修でも語り合う時間を大事に考えていきます。

二つ目は、ホームページの活用についてです。各委員会の実践事例をホームページに載せたり、アーカイブに蓄積したりすることで、会員がより活用しやすく授業づくりの参考にもなるようにしていきます。

三つ目は、会員募集と教育会の意義を説明する時間の確保です。昨日の校長会でも4月3日、4日の職員会議の連絡等で「教育会から」という時間をとるようにお願いをしてあります。代議員の先生方には校長先生とも相談していただき、時間を確保していただきますようお願いいたします。その際、

昨年度末に「上伊那教育会事業紹介」「上伊那教育会の四季」「合唱 仰望」の3本を、ケルンの動画の中に入れてありますので使っていただければと思います。また、年度当初の慌ただしさを少しでも軽減するために、異動のない先生については3月末から入会の確認すること、これも昨日の校長会でお願いしてあります。本日の協議でも、会員増に向けての取組について語っていただく場があります。各校の工夫を出し合って、参考にしながら各校の取組を進めていただけたらと思います。

次に、ご意見をいただいた点で、すでに行っている内容もありましたのでご紹介させていただきます。教育事務所とのタイアップですが、教育会の事業は何年か前より初任研はじめ、キャリアアップ研修の対象となっております。多くの先生方に位置付けていただいておりますが、さらに広めてまいります。

負担軽減については、令和元年度に各種委員会の委員を2割減、50人程度減らしております。教職員数も減少するなかで、負担軽減を考えたものであります。教育会としてそのような取組をしてきていることも、ご承知いただければと思います。

最後に、来年度の教育会事務局体制の変更をお知らせします。現在は、上伊那教育会館事務局、事務局長、副事務局長、書記、及び上伊那郷土研究室事務局職員の計4名でお願いをしているところですが、将来的な財政状況を検討し、上伊那郷土研究室事務局職員一名を減らすことといたしました。上伊那郷土研究室事務局職員の業務については、副事務局長が兼務いたします。このことにより教育会事業縮小につながらないように努めてまいりますので、ご理解いただきご承知おきください。

本年度「共に集い 共に学び続ける～学び合う楽しさを～」をテーマに掲げ、事業を進めてまいりました。上伊那教育会の様々な研修事業が自分をみながく場として、そして、先生方のつながりをつくる場として、今後ますます重要になっていくのではないかと感じています。コロナ禍ではありましたが、ほぼすべての事業を実施することができましたのも、代議員の先生方、そして全ての会員の皆様のご協力のお陰です。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。（要旨）

受賞者の紹介と研究概要の発表

浦山会長から信濃教育会第26回教育研究論文教育実践賞「**特選**」を受賞された駒ヶ根市立東中学校の小山美香子先生の紹介がありました。続いて小山先生が研究概要の発表を行いました。

『「造形実験」の試み～中学校美術科授業における全く新しい学習指導～』

「造形実験」との出会いは、武蔵野美術大学の三澤一実教授から2020年に声をかけてもらったことによる。小学校では昭和の時代から行われている造形遊びを中学校に繋げられないかと思い、造形実験を実践した。生徒の美術に対するアンケートからは、美術は好きだが、イメージはわからないという生徒が多いことがわかった。この部分を造形実験でカバーできるのではないかと検証した。初めての造形実験のテーマは「驚き」だった。素材を限定せず、協力しながら制作を進めていった。友だちが近くにいる安心感があり、楽しみながらできるムードになった。2年目の造形実験では「愛」をテーマにしたところ、時間をかけて学校でも家でも制作していた。発表は、一人一人が様々な形態で発表し語っていった。共感できるか、自分の感覚と遠いかという共感度のゲージを書いていった。発表会をすることで表現が違う角度から見えてきた。昼も放課後もアグレッシブに実験を繰り返し、いろいろなところでいろいろな実験が行われた。3年生は「緊張感」をテーマに行った。今回、信教の賞を頂いたことで多くの人に実験を知ってもらえた。これからも多くの人に知っていただきさらに研究を進めていきたい。

小山美香子 先生

報告

- (1)信濃教育会常任委員会 報告 (浦山会長)
- (2)信濃教育会臨時総会 報告 (浦山会長)

議事

- (1)第1号議案「令和5年度上伊那教育会事業計画(案)」の承認に関する件



- 会長から提案、各部長、事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。
- (2)第2号議案「令和5年度上伊那教育会収支予算書(案)」の承認に関する件
会長から提案、副事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。
- (3)第3号議案「令和5年度上伊那教育会資金調達及び設備投資の見込み(案)」の承認に関する件
会長から提案、副事務局長から説明がありました。採決の結果、承認されました。

協議

令和5年度当初の会員募集について、各校の取組や新たな工夫等を小グループで意見交換しました。以下は、グループ代表者の発言要旨です。

4月1日の控え室で待っている間に、教育会について説明したり、専門の教科を聞いたりしながら話をしていく。「教科等教育研究会」という名前が分かりづらい。同好会だと分かってもらえる。説明する期間が4月4日3時までだと、説明する時間がない。可能なら報告を2段階にしてほしい。説明する時間をたくさん取りたい。
 <伊那小学校 清水代議員>

教育会にほぼ全員の先生が入っている。声かけを大切にしたい。他郡から来た先生は知らない。組合の関係の決めごとも多く時間が取れない。ビデオを使って周知したい。コロナ禍もありコミュニケーションを取る機会が減っている。教務主任だけでなく、学年主任など先生方に近い存在から声をかける。
 <長谷中学校 中野代議員>

紹介ビデオがあるのがありがたい。ビデオを活用したい。伊那養護学校は大人数で、知らせるのが大変である。養護学校は、教育会が身近ではないからこそ知ってもらう必要がある。委員会に伊那養護学校の先生が入ってもらいありがたい。初任研もそうだが、小・中・特支の先生方との出会いやつながりが大切ある。教育会で出会いやつながりができるとよい。
 <赤穂小学校 中原代議員>

発表を受けて、浦山会長が総括しました。(要旨)

今のこの10分間が語り合うよさだと思う。先日、発行された上伊那教育会報にもあったように、縁あって上伊那の学校に勤務した。私たちの手でともに作っていくのが上伊那教育会である。各校の工夫を取り入れて、ともに学ぶ仲間を増やしていきたい。ありがとうございました。



代表発表 長谷中 中野代議員



グループ討議の様子

諸連絡

- | | |
|----------------------------|---------|
| (1)「令和4年度 研究調査部研究のまとめ」について | 【山崎常任】 |
| (2)令和5年度教育会リーフレットについて | 【土橋常任】 |
| (3)令和5年度教育会会員増への取り組みについて | 【久保田常任】 |
| (4)令和5年度教育関係年間計画について | 【唐沢幹事】 |
| (5)令和5年度教育会各種委員会推薦について | 【富成幹事】 |
| (6)令和5年度役員選挙について | |
| ○役員等候補選出委員の確認 | 【浦山会長】 |
| ○年度当初の選挙事務について | 【久保田常任】 |
| (7)令和5年度教科等教育研究会加入について | 【金井幹事】 |

議長退任挨拶

代表して北條議長から退任の挨拶がありました。



北條議長

中山副議長

原浩範副会長 閉会の言葉

年度末の反省とまとめなどお忙しいところ、本年度最後の総会にご参集いただき、ありがとうございました。

東中学校の小山美香子先生には、信濃教育会で特選を受賞した研究論文『「造形実験」の試み～中学校美術科授業における全く新しい学習指導～』について発表していただき、学び合うことができました。ありがとうございました。

上伊那教育会では、今年度、「共に集い 共に学び続ける～学び合う楽しさを～」のテーマのもと、コロナ禍の中にもありましたが、感染防止対策を取りながら工夫して、ほぼ全ての事業を成功裡に終わることができました。これも会員に積極的に呼び掛け、参加を促したり、参加しやすいように支えていただいたりなど、ご尽力いただきました代議員の皆様のおかげであると、大変ありがたく思っております。また、北條泰瑞議長、中山亮副議長には、総会をスムーズに運営していただきました。ありがとうございました。

来年度も、今年度同様に教育会の諸事業へのご協力をいただけますようお願い申し上げます。人と人のかかわりを大切にしながら、ともに学び、ともに育つ機会にしていきたいと思っております。

本日は誠にありがとうございました。以上で第5回総会を閉会します。

(要旨)